

# 田川高校分科会へようこそ！

はじめに、**昨年度の発表内容**を  
ペアの方に「**説明**」して頂きます。

田川高校HPにアップされている  
**スライド資料**を見ながらで**OK**です。

**簡潔に、ご自分の言葉で説明**を  
お願いいたします。

# 「主体的な学びの土台を作る 田川アクティブ・ラーニング」

平成28年12月6日

福岡県立田川高等学校

# 本時の内容

1. 昨年の発表内容のアウトプット
2. 今年度の実践発表
3. 意見交流・振り返り

# 本時のルーブリック

<b>内容目標</b>	<b>本校の2年目の取組内容 → ①について説明できる。          授業でとっている手だてと目的 → ②          について説明できる。</b>			
<b>ルーブリック</b>	<b>S</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
<b>(評価基準)</b>	①プラス ②10個以上	①プラス ②が5個	①プラス ②が3個	① ができた
<b>態度目標</b>	<b>傾聴する、しゃべる、質問する、協力する、貢献する</b>			
<b>ルーブリック</b>	<b>S</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
<b>(評価基準)</b>	ペアの人に貢献 できた	ペアの人と協力 できた	発言することが できた	発言に耳を傾け ることができた

# ルーブリック

**目標を段階的に明記する**

**生徒と教師の目線合わせ**

**生徒の学習意欲の喚起**

# 本時のルーブリック

内容目標	本校の2年目の取組内容 → ①について説明できる。 授業でとっている手だてと目的 → ② について説明できる。			
ルーブリック	S	A	B	C
(評価基準)	①プラス ②10個以上	①プラス ②が5個	①プラス ②が3個	① ができた
態度目標	傾聴する、しゃべる、質問する、協力する、貢献する			
ルーブリック	S	A	B	C
(評価基準)	ペアの人に貢献 できた	ペアの人と協力 できた	発言することが できた	発言に耳を傾け ることができた

# 本時の内容

1. **昨年の発表内容のアウトプット**
2. **今年度の実践発表**
3. **意見交流・振り返り**

# アウトプットの演習

Aさん ⇒ Bさん  
(スライド 6 ~ 19)

Bさん ⇒ Aさん  
(スライド 20 ~ 34)

それぞれ 2分ずつで簡潔に説明



# ペアの方に自己紹介

まず、**ペアの方に自己紹介。**

**向かい合ってお互い笑顔で！**

**制限時間は2人で30秒です。**

# 役割分担

次に、5秒で

どちらがAさんでどちらがBさんが

決めてください。

# 最終確認の時間

事前に予告をしていたので、

**制限時間 1分！**

# アウトプットの時間

Aさん → Bさん  
(スライド6～19)

**制限時間 2分**

# アウトプットの時間

**Bさん → Aさん**  
**(スライド20～34)**

**制限時間 2分**

# 本時の内容

1. 昨年の発表内容のアウトプット
2. **今年度の実践発表**
3. 意見交流・振り返り

## 2年次の研究の内容

- ア 全職員によるA L型授業の実施
- イ **クリティカルシンキング・**  
**ロジカルライティング**  
の力を育成するためのA L型授業  
の研究
- ウ ICT機器の効果的活用法の研究

# クリティカルシンキングとは

## クリティカルシンキング

情報をうのみにせず、一度  
立ち止まって吟味する力



**ロジカルライティングとは**

**ロジカルライティング**

**物事を論理的に  
根拠をもって伝える力**

# 本校における定義を考えた

- **すべての教員**が取り組みやすいもの
- **様々な教科**に受け入れられるもの

田川高校にふさわしい定義

ロジカルライティング

論理的な  
答案・文章を書く

# 田川高校にふさわしい定義

## クリティカルシンキング

- 自分の答案（解き方・考え方）  
は本当に大丈夫か
- この場面でこの知識を使うことは最適か
- 自分の学習方法は本当に正しいのか
- 今のままで将来の目標が達成できるのか  
等を、検証する

# お伝えする実践内容

- **A L型授業実践（動画）**
- **数学の課題におけるループリック  
による学習方法の自己評価**
- **目標達成のための  
手帳による学習の振り返り**

# A L型授業動画クイズ

## <問題>

授業動画を見て、**授業者が工夫していること、配慮していること**を、できるだけ多く見つけてください。

# 解答方法

1 授業中の「手だて」

2 その「目的」

を答えてください。

別紙資料①に解答を記入

# 解答例

## 「手だて」

はっきりと、大きな声で  
解説をしている。

## 「目的」

全員に聞きとりやすくする  
ため。



# 解答の数

答えがいくつあるかは  
分かりません。

もしかしたら**出題者の想定外**  
**の気づき**があるかも・・・

# 解答方法

まずは**お一人**で  
**じっくり**とお考え下さい。

その後、**ペアの方**と  
**議論**をしていただきます。

# A L型授業動画クイズ

**メモ**をとりながら見て  
いただいてもかまいません。

とりあえず、**手だてだけ**  
でもオッケーです！

**箇条書き**で十分です！

# AL型授業動画クイズ

授業動画スタート！

**解答作成（個人）**

**解答作成時間（3分）**

## 解答作成（ペア）

ペアの方と議論をしながら、  
内容を深めましょう。  
気づけなかった新たな視点を  
得るチャンスです。

**制限時間 5分**

# 本時のルーブリック

内容目標	本校の2年目の取組内容 → ①について説明できる。 授業でとっている手だてと目的 → ② について説明できる。			
ルーブリック	S	A	B	C
(評価基準)	①プラス ②10個以上	①プラス ②が5個	①プラス ②が3個	① ができた
態度目標	傾聴する、しゃべる、質問する、協力する、貢献する			
ルーブリック	S	A	B	C
(評価基準)	ペアの人に貢献 できた	ペアの人と協力 できた	発言することが できた	発言に耳を傾け ることができた

## 解答作成（ペア）

ペアの方と議論をしながら、  
内容を深めましょう。  
気づけなかった新たな視点を  
得るチャンスです。

**制限時間 5分**



## 答え合わせ

こちらが準備した解答です。

同じものをチェック  
してみてください。

別紙資料②をご覧ください。

## 答え合わせ（別解）

**こちらが準備した以外の  
別の視点の解答があれば  
教えてもらえませんか？**

# 自己評価

数学の課題における**ルーブリック**  
による学習方法の**自己評価**

別紙資料③をご覧ください。

# 数学のルーブリック（案）

内容目標	●●に関する問題を習得する			
ルーブリック	S	A	B	C
評価基準	定石等のポイント を踏まえながら、 本時の問題の解説 ができる。	問題の解法を理解 して、何も見ずに 自力で合格答案を 作成できる。	定石を理解して、 その定石を、すら すらと暗唱するこ とができる。	本時に出てきた用 語や記号及び公式 の意味を理解し、 暗記している。

# 学習の振り返り

目標達成のための  
「振り返り手帳」を活用

別紙資料④をご覧ください。

# おわりに

今回発表した取組は、あくまでも  
「本校の現状を踏まえたもの」。

「自校に適したALは、自校の  
先生方で作っていくべき」もの。

# おわりに

**著名人の本・先進校の取組の記事を読む**

**先進的な取組をしている先生方との  
つながりをもつ（学校視察は有効！）**

**研修会に参加する**

**職員室で先生方と授業の話をする**

# 本時の振り返り

**態度目標は達成できましたか？**

**ループリックに○を付けてみましょう**



# 本時の振り返り

お時間があれば、  
リフレクションシートに記入  
をされてください。

分かったこと・分からなかったこと

↑ 次の学びへ

**お疲れさまでした。  
ご清聴ありがとうございました。**